

## 再開発事業の工事が完了します

大泉学園駅北口地区市街地再開発事業の工事が3月に完了します。  
駅前広場等との一体的な整備により、歩行者の安全性・利便性が向上し、地域の活性化が期待されます。



①建物全景(西側)、②建物全景(北側)、③ペDESTリアンデッキ、④エスカレーター、⑤歩道脇のベンチ  
⑥区道 22-135 号線拡幅工事中、⑦屋上庭園、⑧屋上庭園のベンチ、⑨線路沿い歩行者通路

皆様には、長い間ご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

### まちづくり懇談会の今後の進め方について

まちづくり懇談会では、「アニメのふるさと」という大泉学園の特色を生かした地域の活性化、子供からお年寄りまで安心して住める住環境の実現に向けて、まちづくりの促進を図ることを目的として活動してまいりました。

来年度は、再開発完了後のまちの様子を見ながら、引き続きまちづくりについての話し合いを進めてまいります。

### ◆お問い合わせ先

《事務局》練馬区 環境まちづくり事業本部

都市整備部 西部地域まちづくり課 藤本、大窪、町田

TEL 03(5984)4753 [直通] E-mail seibu02@city.nerima.tokyo.jp

## 大泉学園駅北口地区

# まちづくりニュース

2015  
春号

平成27年(2015年)3月  
発行 大泉学園駅北口地区まちづくり懇談会/練馬区

### 駐輪禁止バリケードに小学生のイラストを掲載しました！

まちづくり懇談会では、練馬区環境まちづくり公社のご協力により、駐輪禁止バリケードに小学生のイラストを掲載しました。

イラストは、平成26年5月にアニメプロジェクト in 大泉2014に合わせて小学生に募集した「大泉らしいキャラクター」の一部を採用しています。

イラスト掲載の概要について、以下にお知らせいたします。

#### ●バリケードへのイラスト掲載 実施概要●

○実施期間：平成27年2月19日(木)～

○内容：駐輪禁止バリケードに、子どもたちがデザインしたイラストを設置する。  
(イラストは、区立大泉小学校のまんが・工作クラブの児童と5年生、区立大泉東小学校の4～5年生の作品)※学年は平成25年度

○目的：メッセージ性のある作品で駐輪禁止を訴えること

○設置場所：大泉学園駅北口(下図)



(設置したデザインの一部)



#### ●設置後の様子●



(設置前)



(設置後)

# まちづくり視察会を行いました！

まちづくり懇談会では、アニメを使ったまちづくりの事例を調査する目的で、視察会を行いました。概要は下記の通りです。

- 目的: アニメを使ったまちづくりの参考とすること  
(特に、キャラクターのボードの設置や、車止めなどの公共的な施設へのキャラクターの設置)
- 日時: 平成 26 年 11 月 11 日(火) 12:30~17:00
- 場所: 世田谷区 桜新町駅周辺・祖師ヶ谷大蔵駅周辺

## アニメを使った取組みについて (桜新町商店街振興組合のヒアリング)

40 年程前に長谷川町子さんが桜新町に「姉妹社」という出版社を作ったのがきっかけとなり、桜新町はサザエさんのまちになりました。

30 年程前(1985 年)に長谷川町子美術館が作られ、その 2 年後に、通りが「サザエさん通り」と名づけられました。

今から 3 年前に駅前の銅像が作られ(写真1)、全国的にも桜新町がサザエさんのまちとして知られるようになりました。美術館設立当初はキャラクターの利用等について制限がありましたが、美術館と商店街の人たちが長い年月をかけて信頼関係を築き上げたことにより現在行っているような取組みが出来るようになりました。

店先に置く木のボード(写真2)については、美術館が使用し終えたボードをお借りして商店街で運用しています。(写真3: 現在美術館で使用しているボード。)



写真1: 駅前の銅像



写真2: 店先のボード



写真3: 美術館前のボード

### 〔桜新町の視察〕



サザエさんのキャラクターを使ったボードが店先に置かれています。



お店によって置かれているキャラクターが違います。



駅前の銅像は前回の視察時(平成 21 年)にはありませんでした。



商店街振興組合の方から、アニメを使った取組みのお話を聞きました。



歩道の車止めにもアニメキャラクターが使われています。



美術館への道案内が、地上機器に設置されています。

### 〔祖師ヶ谷大蔵の視察〕



駅前にはウルトラマンを使った案内地図があります。



商店街入口のシンボル灯。ボタンを押すと音が流れます。



駅前広場にはシンボル像がありました。

### 視察会で分かったこと・懇談会での意見



桜新町は地域と美術館等のコミュニケーションが醸成されており、組織や協力体制がしっかりしていた。大泉でもそういった協力体制が作れると良い。



長い時間をかけて運営の仕組みを作っていくことが重要だとわかった。



キャラクターによって街の雰囲気も変わると感じた。